

夜想曲……別れ

四六判: 233ページ

出版社: 光文社

発売日: 2021年3月25日

早坂真紀・著



〈『夜想曲……別れ』とは〉

軽井沢のセンセのカミさん・早坂真紀の書き下ろし短編集。

「夜想曲 グリンカ」、「夢のあとに フォーレ」、「波の戯れ ドビュッシー」の3編を収録。

〈あらすじ〉

●「夜想曲 グリンカ」

大学教授でありながらベストセラー作家でもある夫を支える妻が主人公。大学を退官し、専業作家になったのちに発病した夫。病気の進行と状況の変化により刻一刻と様相が変化していく中、悩み、苦しみ、それでも希望をもって生活を共にしていく妻の物語。

●「夢のあとに フォーレ」

幼少の息子を亡くし、そのことで夫婦の関係までがきしんだ結果、夫まで病気で喪ってしまった女性の物語。息子の愛したチェロを通して、自分自身の再生を目指す。

●「波の戯れ ドビュッシー」

自らの死期を感じ始めた老女の物語。老人ホームで残りわずかになった自分の人生を思い浮かべながら、家族のあり方を問う物語。